

# 本ばこ

ほん

「日本語の教材や図書に関する新しい情報がほしい」という海外の先生方の声をよく聞きます。このコーナーでは、最近出版された日本語教材や参考書を中心に紹介していきます。誌面の制約上、一回に多くの本を紹介できませんが、「海外の先生にとって使いやすい教材」「授業や研究の役に立つ本」、また、「知っていると便利な図書・資料」などを取り上げます。

## 一新刊教材・図書紹介

しん かん きょう ざい と しょ しょう かい

※データ凡例 1 著者 2 出版社 3 刊行年月 4 ISBN 5 判型・ページ数 6 定価 7 その他

場面や相手に合わせて誤解なくコミュニケーションをしたい人に

### 『聞いて覚える話し方 日本語生中継・中～上級編』

データ

- 1 梶本総子、宮谷敦美 2 くらしお出版 〒112-0002 東京都文京区小石川3-16-5 TEL.03-5684-3389 FAX.03-5684-4762 URL www.9640.jp
- 3 2004年2月25日 4 4-87424-300-2 5 B5判88ページ 6 2,310円 7 CD付き



日本語で日常生活はできて、日本社会で使われる生の日本語から意図やニュアンスを理解することや、場面や相手に合わせた表現で会話するのは難しいものです。この教材は学習者に豊富な会話場면을提示し、色々な聞き取り練習を通して表現力を身につけさせることを目的にしています。聞く力・話す力を高めることはもちろん、クラスでのディスカッションの材料にすることもできます。取り上げている機能は「伝言・勧誘・許可・情報・依頼と指示・文句・提案・感想」に関するものです。「勧誘」を例に課の構成を見てみましょう。

- ①こんな時どう言いますか：「一緒に映画を見に行きたいなあ」「日曜日ドライブに行こうか」などの表現が、誰が何をするときのものか考えます。
- ②聞き取り練習Ⅰ：勧誘場面の3種類の会話を繰り返し聞きながら人間関係や内容、結果を聞き取ります。内容に合う言葉を選んだり、使われた表現を書き取ったり、同じような場面で使える他の表現も考える、などのタスクがあります。一度聞いても分からない人のために、確認すべき単語が挙がっています。
- ③聞き取り練習Ⅱ：上司からの誘いに関するインタビューを聞き、誘われた内容、返事、誘われた時の気持ちを聞き取ります。
- ④ポイントリスニング：誘いへの返事だけを聞き、表現意図を聞き取ります。
- ⑤重要表現：表現を解説・整理しています。
- ⑥ロールプレイ：会話の続きを作成したり、勧誘の練習をしたりします。

CDの会話はごく自然なスピードです。ルビ付きスクリプト、単語表(英語・中国語・韓国語・ポルトガル語)もあります。別売りの教師用マニュアルには活動のヒントや指導のポイントが載っています。



日本語の発音練習に役立つ

### 『1日10分の発音練習』

データ

- 1 河野俊之、串田真知子、築地伸美、松崎寛 2 くらしお出版 〒112-0002 東京都文京区小石川3-16-5 TEL.03-5684-3389 FAX.03-5684-4762 URL www.9640.jp 3 2004年1月10日 4 4-87424-286-3 5 B5判129ページ 6 2,100円 7 CD2枚付き



日本語のアクセントやイントネーションを正しく使い分けられるようにになりたい。しかし、テープを聴いて練習するだけではその微妙な違いがよくわからない。そのような学習者が多いのではないのでしょうか。

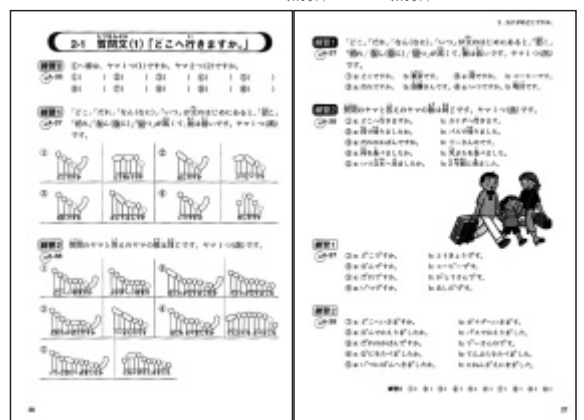
この教材の特徴は「プロソディーグラフ」を使って、日本語のアクセントやイントネーションなどを図の形で認識できることです。

この教材は全部で8課まであり、各課は「メイン会話」「練習0」「練習1」「練習2」の順で構成されています。「メイン会話」には会話文のほかにその課で学習すべき項目と「ここに注意！」のコーナーがあります。発音するときに注意すべきところが「ここに注意！」ですぐわかります。

「練習0」はアクセントやイントネーション、長・短音などを聴きながら質問に答える練習です。その解答もついています。「練習1」は基本的な文、単語の発音をするための練習です。「練習2」は「練習1」の内容を発展させた会話文などの発音をするための練習です。

メイン会話と各練習の文や単語にはすべて「プロソディーグラフ」が付いているので、発音練習をするときに、学習者は日本語を聞きながらアクセントとイントネーションを自分の目で確認できます。また、指で「プロソディーグラフ」をなぞって、発音の特徴をつかむこともできます。さらに、音声だけでアクセントやイントネーションを推測する練習をしたい場合は「プロソディーグラフ」がついていない「練習1」「練習2」もあります。

各課のメイン会話にはイラストがあり、その会話の内容を表しています。また、CDが2枚ついています。



マルチメディアの映像で場面や状況を学ぶ

『新日本語の中級 会話ビデオ・DVD』

データ

1 企画・著作：(財)海外技術者研修協会、製作：(株)毎日映画社 2 販売：スリーエーネットワーク  
〒101-0064 東京都千代田区猿樂町2-6-3 (松栄ビル) TEL.03-3292-5751 FAX.03-3292-6195  
URL www.3anet.co.jp 3 2004年4月 4 ビデオ 4-88319-297-0 (NTSC.注PALにはISBN番号がなし) DVD 4-88319-299-7 5 67分 6 ビデオ NTSC 8,400円、PAL 10,500円 DVD 9,450円  
7 スクリプト付き

2000年に発行された『新日本語の中級本冊』の会話文を映像化したもの。全20課の会話1、2がそれぞれ収録されています。『新日本語の中級』では、「頼む」「許可をもらう」などの言語機能を中心に課が構成されています。実際のコミュニケーションの場面でこのような言語機能を達成するためには、例えば、どのように日

本語で頼んだり、許可を求めたりするかイメージできるようにする必要があります。そのためには、ビデオ・DVDによる映像を使った学習がたいへん有効でしょう。学習者は映像によって、日本の場面、会話をしている人の態度、行動、表情など多くの情報を得ることができます。

各課の映像には、日本で働きながら生活している外国人が実際にに出合いそうな会社、寮、さらに電車の中や店などの日本の街の場面が撮影されています。さらに、場面を理解する上で必要な物や場所の映像も会話の途中に入っているように、海外の教室では日本事情を教える際にも使うことができます。

この教材はビデオだけでなくDVDもあり、機材や目的によってどちらかを選べます。DVDでは、各課の頭出しが簡単なほかに、字幕選択操作により日本語の字幕をつけたり消したりすることもでき、会話で言っていることを文字

で確認できます。このように一つの教材がいくつかのメディアで提供されたこと

で、様々な場所で利用できるようになりました。教室以外で、コンピューターで見て自習するなどの利用も考えられます。



初級から中級への橋渡しー豊富なイラストで自然な会話力を身につける

『日本語集中トレーニング』

データ

1 星野恵子、遠藤藍子 2 アルク 〒168-8611 東京都杉並区永福2-54-12/TEL.03-3327-1101 FAX.03-3323-2021 URL www.alc.co.jp  
3 2004年1月18日 4 4-7574-0749-1 CD 4-7574-0750-5 5 B5判224ページ CD73分  
6 2,520円 CD 2,625円

「初級の勉強が終わったのに、勉強した文やことばを会話で使うことができない」「相手の言うことばが聞き取れない」「中級クラスで勉強しているが、基礎的な力が足りない。」そんな悩みをもっている人はいると思います。この本はそうした悩みをもっている人のために作られました。初級で習った文法や文型が、実際のコミュニケーションに結びつくように様々なトレーニングが用意されています。

内容は、談

話を重視し、実用性が意識されています。日本で生活する外国人学習者に必要と思われる場面や話題が選ばれています。また、コミュニケーション機能や人間関係などの社会的側面も重視されています。

各課の構成は、①ストーリー・ピクチャー：話の状況や流れを想像する、②会話：CDを聞いて内容を理解する、③ナレーション：ペアワークによる聞く練習、言う練習、④インタビュー：ペアワーク、⑤ことばの整理：課のポイントとなる文法・文型・表現の意味や用法の確認と運用練習、⑥アクティビティ：モデル会話とスキットを利用してペアあるいはグループで練



習、⑦文字への挑戦：読む練習、書く練習、漢字うでだめし、コラムという順番になっています。イラストが豊富で、場面を想像しながら自然な会話力がつくよう工夫されています。

また、詳しいシラバス表や漢字一覧が付録として巻末に付いていますので、副教材として教師が利用する際にも大変便利です。別売のCDを利用して、独習することもできます。



P. 16



P. 17



P. 20



P. 21

P.12~13は以下の日本語国際センター専任講師が図書を選び、分担して紹介文を執筆しました。

長坂水晶、王 崇梁、古川嘉子、久保田美子、(執筆順)  
ながさき みあき おう そうりょう ふるかわよしこ くぼ たみこ しゅびつじゅん